

吹奏楽合同演奏会



迫力ある演奏を披露

16回目の吹奏
楽合同演奏会
芦別の3団体出演

【芦別】通算16回目
となる「吹奏楽合同演

重厚で迫力ある演奏を
披露した。

プロジェクトが芦別・
赤平地域の吹奏楽団体

奏会」が2日、市民会
館大ホールで開かれ、

合同演奏会は、星の
降る里ウィンスバンド

を対象にした合同演奏
会で、音楽文化の発展

向上に寄与することを
目的に開催している。

今回は芦別中学校吹奏
楽部、芦別高校吹奏楽
局、芦別市民吹奏楽団
の3団体から計43人が
参加。合奏指導の西村
彰紘さんから講師4人を
招き、1月25、26日、
2月1日の3回にわた
り、演奏技術の向上を
目指す事前のクリニッ
クも行われた。

芦別高校吹奏楽局と
芦別市民吹奏楽団が出
演した第1部のステー
ジは、「ジエネシス」で
オープニング。重厚で
雄大な迫力ある「ボー
ジャー」など3曲を演
奏し写真。芦別中学
校吹奏楽部を加えた第
2部では行進曲「勇気
のトビラ」や「アメイ
ジンググレース」など4
曲を披露し、約250
人の聴衆を魅了した。
また、会場からのア
ンコールに迎え2曲を
演奏し、大きな拍手が
送られていた。

【沢田忠良】